

一般社団法人家畜改良事業団 次世代育成支援行動計画

職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のとおり行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和元年 9月 1日 ~ 令和6年 3月31日

2. 内容

目標1：育児休業その他次世代育成支援に係る諸制度について周知を図る。

<対策>

令和元年 9月~

- 法令に基づく諸制度の調査
- 最新の制度全般に関するパンフレット等を作成し職員に配布するとともに事業団内イントラに掲載
- 事業団内イントラ等を活用し、仕事と子育ての両立に関する情報を継続的に提供

目標2：育児を行う職員への支援措置の拡充を図る。

<対策>

令和元年 9月~

- 育児短時間勤務の適用拡大の制度を導入
- 育児休業、育児短時間、育児時間制度の詳細事項を整理した資料を作成し周知
- 男性職員の積極的な育児参加を奨励するPR活動に注力

目標3：働き方の見直しに資する労働環境の整備を図る。

(1) 年次休暇の取得促進

<対策>

令和元年 9月~

- 実態を把握したうえで、管理職員を含めた意識改革の啓発活動を強化
 - 計画的な年休取得促進のため、取得計画表を作成し、職員に取得状況を情報提供
- 令和2年 4月~
- 年間の取得日数の目標を設定

(2) 時間外労働時間の削減

<対策>

令和元年 9月~

- 不要な業務、個々の職員の働き方の見直しを推進
- 時間外労働の多い職員について、所属長に対し業務の改善見直しを指示
- 時間外労働協定の時間数を検証し協定に反映